

保護者の皆様へ

6月に予定していた縦割り班集会「サンドアート集会」は新型コロナウイルス感染症の状況悪化のため、実施を見合わせました。10月、緊急事態宣言も解除となり、都内、区内の感染状況も落ち着いてきた様子が見られたため、特別活動部の先生方は実施の方向で準備を進めました。宣言解除とは言え、密になって行う活動とならないよう、注意することは必要です。当日に向けて、6年生を中心に、どんな遊びをしたいか縦割り班で集まって計画を立てました。

天候はあいにくの空模様でしたが、子供たちの活動中は何とかもちそうでした。6年生にとっては久しぶりの縦割り班での活動でしたが、どの子も責任感あふれる行動が見られました。その6年生を見習い、上学年である4、5年生も下学年の子供たちを気遣う姿が随所に見られました。

ふるさとの浜辺公園に着いた子供たちは、早く遊びたくてうずうずしています。さっそく班ごとに分かれて活動が始まりました。砂で造形活動を始めた班は、上手に親子のイルカを制作していました。周りを掘って海水を入れて泳ぐ姿を表現したいと言って、みんなで協力していました。リレーのような遊びをしている班は、走る度に砂を手で運び、どちらのチームがより多くの砂を運び、山を高くすることができるかを競っていました。子供たちは道具はなくても、そこにあるものを使って、楽しい遊びを生み出すことができる素晴らしい力があることに感心しました。

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、各グループごとに遊んだ場所をきれいにして、学校へ戻ってきました。「もっと遊びたい。」「また遊びに行きたい。」子供たちが、縦割り班遊びを存分に楽しんだ感想がところどころから聞こえてきました。

令和3年10月29日

大森第一小学校 校長 尾上 健二

